

副理事長方針

副理事長 田中 俊太郎

1 青年会議所は様々な社会の課題に対して、会員一人ひとりが自分事
2 として捉え、パートナーと共に持続可能な解決策を考え、運動を起こ
3 す団体であります。設立 70 周年を迎え今後も青年会議所の理念を基
4 に多様な価値観をもった「個」が集い、一人でも多くの同志を迎え、
5 よりよい未来を創る運動を進めていかなければなりません。

6 今年度も理事会を構成する多くの会員が初めて理事に就任しており、
7 さらには入会した翌年に理事となる会員もいます。新たな価値観を持
8 った会員が理事会構成会員になることは組織の活性化において有効で
9 あると考えます。しかし初めて理事を経験することは、同時に多くの
10 苦労や困難に直面し、四日市青年会議所の運動の中核を担うことがど
11 れほどの重責か理解することになり、挫けそうになることも多々あり
12 ます。そのような時にこそ、理事一人ひとりが個性を活かし、周囲の
13 会員や地域の方と協力し運動を展開していかなければなりません。そ
14 こで私たちは副理事長の職務として、困難に立ち向かおうとする会員
15 に対し、これまで培ってきた経験や諸先輩方から受継いできた想いを
16 伝えます。その結果、運動に対する意欲を高め、青年会議所活動へ能
17 動的な人財になるよう、支援してまいります。前向きに活動に取り組
18 む熱意ある姿は周囲の方々に伝播し、また新たな同士を生み出すこと
19 につながっていくと確信しています。

20 様々な苦難を乗り越え、JAYCEE となった全理事は全会員に好影響を
21 与えます。全員が自ら手を挙げて挑戦する。そのような会員で溢れ魅
22 力ある四日市青年会議所になるよう我々は指導を行ってまいります。